



有佐小だより

令和4年3月23日

第11号

文責 岩見 浩史

立つ鳥大作戦に感謝！

6年生は、三学期に卒業に向けて「立つ鳥跡を濁さず」のことわざにちなみ、「立つ鳥大作戦」と銘打って自分たちで計画を立て、下級生との交流や5年生への役割の引継ぎ、先生たちへの感謝状贈呈、卒業文集の作成などを行ってきました。3月22日(火)の5校時には、学校への感謝の気持ちを込めて校内の美化作業に取り組みました。体育館のすみずみやステージの上を雑巾で丁寧に拭いてくれました。また、コロナ禍において特に使用する回数が減った家庭科室や、普段の掃除で手が行き届いていない場所を探して時間いっぱい取り組んでくれました。やらされて仕方なくやる作業と、自分で頭を使って考え、心を込めてやる作業では、天と地ほど違います。いつもより美しくなった体育館を舞台に、3月24日(木)いよいよ卒業式を迎えます。これまでも様々な場面でリーダーとしての役割を主体的に果たしてくれた6年生の皆さん、本当にありがとう！そして、卒業おめでとう！



来年度に向けて (PTA)



3月7日(月)には、来年度の地区委員さんが集まって、役員選出の会が行われました。話し合いにより地区長、専門委員長、副委員長を決めていただきました。また、3月10日(木)には、今年度と来年度のPTA五役(会長・副会長・会計・書記)の引継ぎが行われました。令和3年度の役員の皆様には、新型コロナウイルス感染症による様々な制約でこれまでと同じようにできないこともある中、「子どもたちのために自分たちができることを考え、学校と協力してよりよい学校環境を整える。」という目的を工夫しながら達成していただきました。ありがとうございました。また、令和4年度の役員の皆様、どうぞよろしくお願いたします。

SDGsについて学びました

「SDGs」という言葉を目にすることが増えてきました。2015年に国連で採択された「持続可能な開発目標」のことです。3月16日(水)に4年生は、この活動に企業として積極的に取り組んでおられるユニクロから中野様と畑野様をお迎えして、「“届けよう、服のチカラ”プロジェクト」についてお話を聞きました。このプロジェクトは、子どもたちが主体となって回収した服を、難民キャンプなどに贈る活動です。活動を通して、世界で起きていることや環境問題へ関心をもち、自分たちにもできる社会貢献活動を行うことで行動力や自己肯定感も高まるのではないかと思います。今後の学習への広がりにも期待しています。

